

セキュリティ対策を行う人材の確保が難しい、 セキュリティ対策にあまり予算をかけられない、 そんな悩みを UTM（Unified Threat Management 統合脅威管理）が解決してくれます。

UTM はネットワークの出入り口に設置する製品です。ハードウェアタイプの製品であり、セキュリティソフトのようなインストール作業は必要ありません。設置するだけで、外部からのネットワーク攻撃や不正アクセスを防御して社内ネットワークを守ります。また、社内から社外へのアクセスについて管理できる点も特徴です。



YAMAHA UTX100

1台で7つの役割を果たし、ウイルス対策ソフトだけでは防げない攻撃からもお使いの機器を守ってくれます。



ファイアウォール

通信を管理してアクセスを制限



アプリケーションコントロール

脅威となるアプリケーションを遮断



アンチウイルス

リアルタイムに脅威情報を収集
ネットワークを保護



URL フィルタリング

カテゴリーごとのアクセスを管理
ドメイン、ページ単位の設定も可能



アンチスパム

スパムメール・迷惑メールを判定
許可 / ブロックリストの指定も可能



アンチボット

ボットに感染した端末との通信を検出
情報漏えいやマルウェアへの感染を防止



侵入防止 (IPS)

攻撃と判定された外部からの通信を
自動的に検知 / 遮断

導入費用

※5年リースの場合

機器：UTX100（5年ライセンス付）

税別 8,500 円 / 月

+

設置・初期設定

税別 30,000 円～

期間限定
設置・初期設定費
無料キャンペーン
実施中！

2022年7月末
お申し込みまで



大きな被害が生じる事件が年々増加しています！

2022年3月22日 製菓メーカー A 不正アクセス被害

同社が運用している複数のサーバーが外部からの不正アクセスを受け、顧客 164 万 8,922 人分の個人情報（氏名や住所、連絡先など）が流出

2022年4月15日 公益社団法人 B マルウェア感染被害

所属する職員の端末がマルウェア Emotet に感染した影響で、端末内に記録されていた 35 件のアドレスデータおよび 3,265 件の電子メール情報が流出

2022年5月26日 酒造メーカー C ランサムウェア被害

同社の運用するサーバーがランサムウェアに感染した影響から、同社や子会社の保有する顧客や取引先等の情報データ約 2 万 7,700 件が流出

2022年6月7日 農業企業 D 不正アクセス被害

同社の運用するサーバーが不正アクセスを受けたことにより、同社が運営する複数のサイトにて 5,548 件の個人情報や 423 件のカード情報が流出

相次ぐサイバー犯罪に対して、茨城県警察や警視庁からもサイバー攻撃や不正アクセス、不正送金事案などのサイバー犯罪に関する注意喚起が发出されています。

サイバーセキュリティ対策に対し高い意識を持って、安心・安全で快適にネットワークが利用できる環境づくりを目指しましょう。
株式会社トキワがそのお手伝いをさせていただきます。



茨城県警察
サイバー犯罪情報

まずはお気軽にご相談ください。



株式会社トキワ

<https://tokiwa-jp.com/>

〒310-0843 茨城県水戸市元石川町 276-22

Tel. 029-248-1625 Fax. 029-248-1991

